

高校生のキャリア教育を公民連携で支援！ 舞岡高校主催「下水道マニア」in 舞岡の実施報告

1 概要

「下水道マニア」は、水環境や浸水対策などに不可欠でありながら普段目にするこ
 とのない下水道について、3日間の連続講座で実際に「体験や見学」をしていただく
 ための夏季集中講座で、今回、横浜市内で初の開催となりました。また、「下水道の
 見える化」や今後の幅広い人材確保の取組の一環として、民間団体（下水道広報プ
 ラットフォーム、管路情報活用有限責任事業組合、メタウォーター株式会社）とともに、
 「下水道マニア」in 舞岡を積極的に支援しました。

舞岡高校の生徒がこの講座を受講することで、下水道の重要性や魅力を発信する
 マニアとなり、生徒の環境への意識向上、進路選択の視野を広げるきっかけとしてい
 ただきました。

2 実施内容とスケジュール

実施日	内容	
8月21日 (月) <1日目>	午前	・講義「路上の芸術～下水道マンホール蓋は踏むアート」
	午後	・舞岡高校周辺のマンホール蓋調査 ・舞岡高校周辺にある水の水質調査
8月22日 (火) <2日目>	午前	・講義「水環境と下水道～汚水・雨水と人々の歴史」 ・講義「現在の課題を受けて～未来の環境、未来の下水道って？」
	午後	・舞岡高校汚水排水管調査 ・雨水下水道管入坑体験
8月23日 (水) <3日目>	午前	・河川水質調査 ・栄第二水再生センター概要説明 ・微生物観察
	午後	・栄第二水再生センター見学・体験 ・グループワーク

3 当日の様子

■8月21日(月) <1日目> (受講生徒数：14名)

○午前

- ・講義「路上の芸術
～下水道マンホール蓋は踏むアート」



相模原青陵高校教諭の垣下氏が様々な
 デザインのマンホール蓋を紹介し、その
 魅力について講義しました。

○午後

- ・舞岡高校周辺のマンホール蓋調査



実際に道路上のマンホール蓋
 を探索しました。

- ・舞岡高校周辺にある水の水質調査



パックテストでCOD
 を計測し、結果を発表
 しました。

■8月22日（火）＜2日目＞（受講生徒数：12名）

○午前

- ・講義「水環境と下水道
～汚水・雨水と人々の歴史」



メタウォーター（株）栗原氏が舞岡地域の土地利用の変遷などを交えて下水道の歴史について講義しました。

- ・講義「現在の課題を受けて
～未来の環境、未来の下水道って？」



政策課富永担当課長が下水道の役割や価値創出など未来に向けた取組について講義しました。

○午後

- ・舞岡高校汚水排水管調査



TVカメラやアヒル模型で污水管内を流れる様子を調査しました。



- ・雨水下水道管入坑体験



受講者全員φ800の管内を潜りました。



中はひんやりして涼しい！

■8月23日（水）＜3日目＞（受講生徒数：13名）

○午前

- ・河川水質調査



処理水放流渠下流の柏尾川では上流の舞岡川より5℃も水温が高い結果でした。

バスではクイズ大会



- ・栄第二水再生センター概要説明と微生物観察



プレパラートを作成し、微生物観察。

職員と一緒に昼食をとり、将来の夢を互いに語るなど交流しました。

○午後

- ・栄第二水再生センター見学・体験



初沈採水

操作室で流入ゲート閉閉を体験。

スイッチオンで発電機稼働を体験。



発電機の大きな音にびっくり！

- ・グループワーク



『下水道』のイメージを変える名称などを考え発表しました。「衛生の第一人者」「地下の支配者」などユニークな名称の発表がありました。

4 アンケート結果

受講前と受講後にアンケートを取り、「将来の職業として考えた時、「下水道」に関する仕事について関心がありますか。」という問いでは「関心がある」が大幅に増えました。

	関心がある	関心がない
受講前（12人）	33%（4人）	67%（8人）
受講後（13人）	77%（10人）	23%（3人）

3日間おつかれさまでした！

